



おたまじゃくし 2025年5・6月号

ロングウッドスポーツクラブベビー・キンダークラス発行

システム変更のご案内

5月より変更となりますのでご確認をよろしくお願いいたします。

【全会員様対象】

◎サービスエースの振替手続き締め切り時間について

《変更前》

レッスン開始 12 時間前まで

⇒

《変更後》

レッスン開始 6 時間前まで

【月4回コースご登録の保護者様対象】

《変更前》

レッスン欠席分⇒振替レッスンのみ

⇒

《変更後》

レッスン振替分⇒振替レッスン又はフリー利用

新緑がすがすがしい季節となりましたね。今年のゴールデンウィークはお家で過ごす方が多いとニュースで拝見しましたが、みなさんはどのように過ごされましたか。お天気の良い日が続き、お子さんと一緒に、戸外に出て思いきり遊べたのではないですか？きれいに咲いたお花や、草むらにいる虫などを眺めているのも何だかとても楽しいです。思い切り遊べた子供たちの楽しそうな表情が思い浮かびます。きっと楽しい思い出となりましたね。

新しい生活がスタート！！

1年間キンダークラスで頑張ってきたお友達が、今年4月に新入園を迎えジュニアクラスへと巣立っていきました。キンダー初日はママと離れる寂しさから涙を浮かべることもありましたが、1年後の子供たちは、まるでお魚さんのように潜って泳いでいました。1年間の成長は目覚ましいです。きっと、幼稚園、保育園でも元気いっぱいに取り組んでいることでしょう。みんな！頑張れ～!! 応援しています。さあ～新キンダークラススタート！守られている家庭とは違う環境で、まずはひとりで頑張る事から学びます。2歳6ヶ月を迎えるお友達、キンダークラスの体験はいかがですか。詳しくはベビークラスのコーチまでお尋ねください。

LINE 公式アカウントのご案内

この度、当クラブからのお知らせ専用の LINE 公式アカウントを開設いたしました。

ぜひ、この機会にご登録いただき、最新情報のお受け取りにご活用ください。



ご登録はこちらから



新しいおともだち

～みんな、いっしょにあそぼっ！！～

N.K ちゃん	Y.R くん
H.K くん	S.S ちゃん
H.T ちゃん	H.K くん
O.N ちゃん	M.H くん
H.H くん	H.S ちゃん

「体操と遊びの教室」

5月16日(金) 11:30~12:30

- ・ママといっしょにふれあい体操
 - ・風船を使ってママとキャッチボール
 - ・歩いて、上って、くぐって、ぶら下がる…
- お友達と一緒に身体をいっぱい動かしましょ！

※ご予約はスイミングフロントまで



お申し付けください



お誕生日おめでとう

Y.T くん	お水大好き！お顔付けも上手になったね！もぐりもへっちゃらだよ！
S.R くん	ひとり浮き上手！！キック、キック～でいっぱいおよげるね！！
M.H くん	はじめてのスイミングも泣かずによくがんばりました！すごいね！！
N.H くん	笑顔いっぱい！「いち、にいのジャンプー」がとってもじょうず！！
E.M ちゃん	ひとり浮きとってもじょうず！もぐっても泣かないよ！！すごいね！！

“ひとりで頑張る”～子供たちの心の準備をゆっくり見守っていきましょう！！～

生まれて初めてプールにきた子供たちも、やがてママやパパの抱っこから離れひとりでがんばる瞬間がやってきます。この頃の子供たちの成長は目覚ましく“あっという間に”新入園を迎えます。乳幼児期は“知”より“情”この頃の子供たちは、情のコミュニケーションに長けているので「うれしいね」「おいしいね」といった感情を共有できることが大切です。また、「痛い」「悲しい」というような負の感情も共有できることも大切です。これらのものは決して形として見えるものではなく、子供たちは私たち大人の言葉や仕草から感じとるようになります。その積み重ねが見えない心の成長となります。子供たちには感情豊かなお子さんに成長されますように、私たち大人は嬉しいこと悲しいことをどんどん言葉にしていましょ。レッスンの傍らママとお子さんとのやり取りを拝見していると、パパやママのお声かけに変化を感じます。以前とは違い少しずつ成長をしていくお子さんに対しての対応が変わってきました。家庭は“人との関わりの基本”“いろいろな学びの原点”と言いますが、子供たちの成長に合わせた声のかけ方に頭がさがります。こうしたやり取りの中で、子供たちは小さな社会に出る準備をしていくのでしょうか。そしてこれが子供たちの心の土台となっていきます。しっかりとした土台を作っていくには、私たち大人は感情を言葉にして子供たちに投げかけなければなりません。パーフェクトを目指すのではなく、たまに失敗するくらいがいいのかなぁとも思います。実際にレッスン中、私が言い間違えたり失敗すると後輩がとても喜びます（笑）子供たち自身が自分で気持ちを立て直す力を養うためには、お子さんの気持ちを言葉にしてあげ共感してあげましょね。寄り添い上手な声かけを私たちも行なって参ります。（梅 村）